

**Team”50-50”の結成と、  
レシート等へのCO2排出量表示に関する提言**



特定非営利活動法人 地球の未来  
理事長 駒宮博男  
(名城大学大学院経営学研究科客員教授)

## これまで行ってきた持続可能社会関連事業

- ・遊休農地再生事業(美濃市、岐阜県)
- ・揖斐川流域環境教育モデル事業(環境省、揖斐川町、岐阜大学、エスベックミック、その他)
- ・『蝶の楽園』事業(岐阜大学)
- ・ぎふ地球環境大学(岐阜県、県内NPO)
- ・ESD-J地域ミーティング(ESD-J)
- ・ぎふ地球温暖化防止推進員養成講座(岐阜県、県内エネルギー管理指定工場第1種)
- ・GHG算定事業(アパックス)
- ・エマルジョンプラント導入事業(ライクスタカギ、地域NPO)
- ・CO2排出量算定事業(日本通運『えころじこんぼ』 **エコプロダクツ大賞国土交通大臣賞**)
- ・マイクロ水力発電推進事業(AP-BANK、名古屋大学、郡上市、篠田製作所、地域NPO)
- ・なごや環境大学(名古屋市)
- ・『ノリタケの森』利活用事業(県、市、地元、NPO)
- ・『森の健康診断』(河川事務所、県、市、一般市民、大学)
- ・『裏金ファンド、事務事業評価に関する提言』(知事へ **採択**)
- ・『チーム50-50結成とCO2排出量表示運動』(環境省へ提言 **優秀に準ずる賞受賞**)
- ・『国土形成計画に対する地域からの提言』(**国交省岐阜国道事務所**)
- ・『バイオマス利活用に関する提言』(農水省東海農政局)

# プロローグ

改革は、小さいところ、弱いところ、遠いところから  
(持続可能な地域の集合が、持続可能社会！)

# 『改革は、小さいところ、弱いところ、遠いところから』

—全ての問題は、地域から解決する—

—地域の問題こそ、地域の宝！？—

## ・広島県高宮町の事例(地域協議会)

閉鎖されたJAスーパーを住民が再開、地域に郵便局誘致  
『お好み住宅』で過疎対策、自然教室etc.

## ・静岡県天竜市熊の事例(NPO法人)

地域の女性が立ち上がり、『お母さんの店』  
年商1億で、収益は高齢者福祉へ！

## ・長野県根羽村

『ねばーギブアップ』宣言

林業、建築を中心に、右方上がりの地域経済！！

## ・北海道浦河町

『ホテルの家』

精神障害を売り物にしてしまう！

今や町の基幹産業に！！

## ・郡上市明宝

『明宝レディース』

市場に出せないトマトをケチャップに

# 1. 我が国の持続不能問題

*何が持続不能で、何が持続可能か？*

# 我が国の持続不能問題

## 1. 人口減少社会(少子高齢化)

- ・少子化に伴う急速な人口減少
- ・加速化する郡部の過疎(限界集落の急増)

## 2. 国と地方の財政破綻

- ・公金依存度の高い郡部経済を直撃
- ・国と地方の借金 > 国民金融資産となると大変！

## 3. 食糧、エネルギー自給率の低さ

- ・グローバルな食糧危機がやってくる(郡部はOK?!)
- ・円安到来で、安い食料、エネルギー供給はストップ

## 4. 二極化

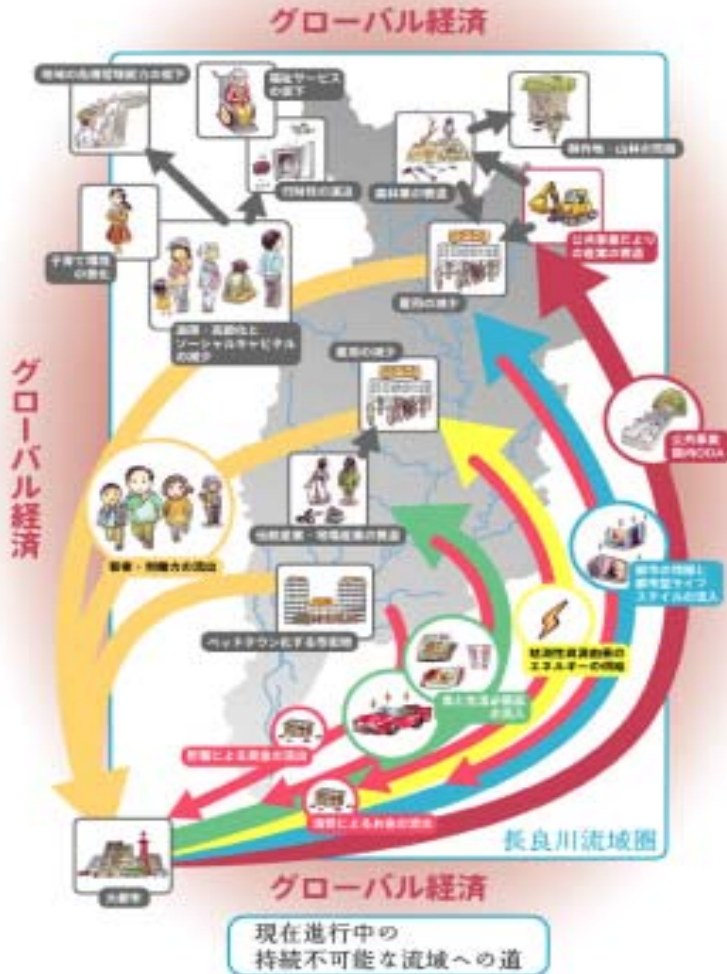
- ・国民感覚とは無関係の「持続的好景気」
- ・郡部は取り残されるのか？

## 5. 明確な将来展望の欠如

## 6. コミュニティーの崩壊

# 地方の現状

# 持続可能社会へ



こんな流れに  
変えましょう！



## 2. 持続可能社会へ向けた 基本とする3つの原則

**自然資本主義**

**補完性の原則**

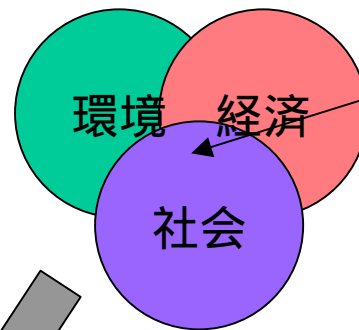
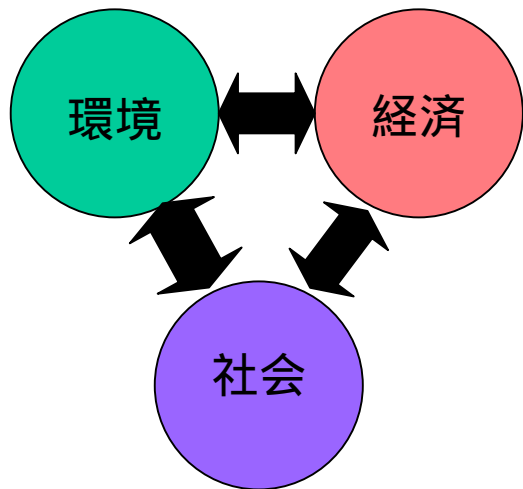
**バックカスティング**



# 第1原則：自然資本主義

三者の対立構造

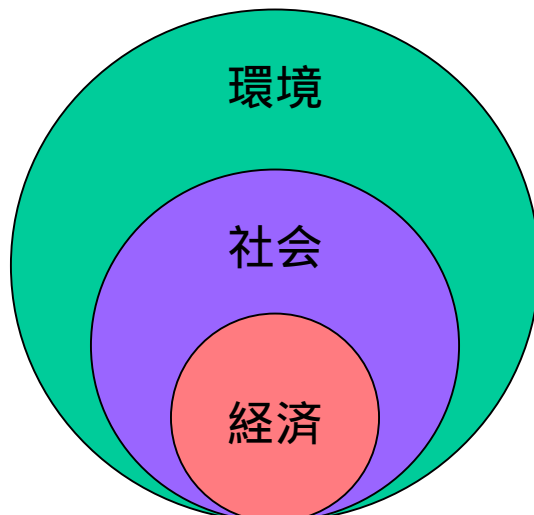
三者の歩み寄り構造



持続可能社会

未だ経済優先の腰の引けた考え方

持続社会の考え方(自然資本主義)



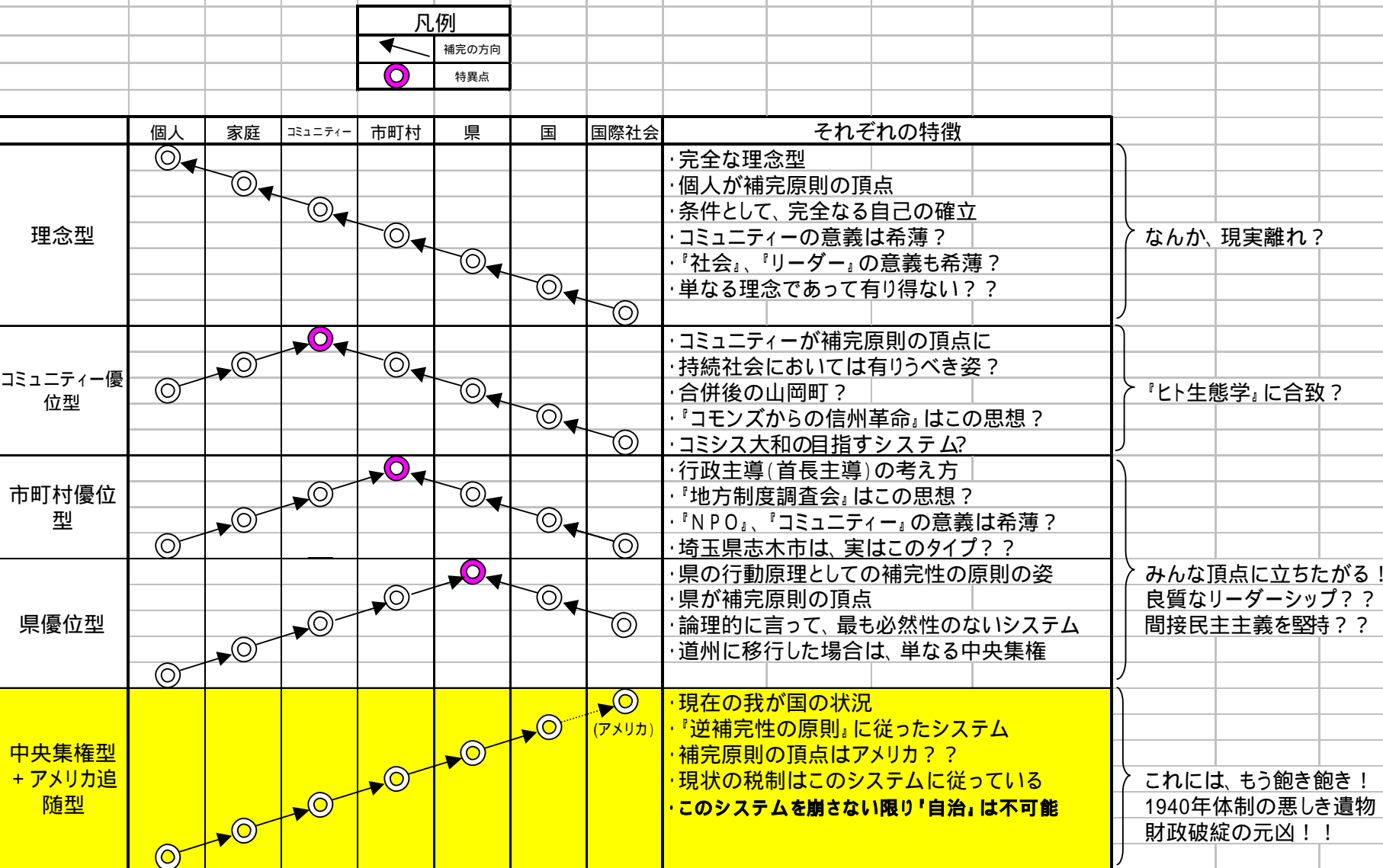
自然が生んだ利子のみを使い、元本には絶対には手をつけない。

元本に手をつける経済  
石油、ウラン、燐鉱石等

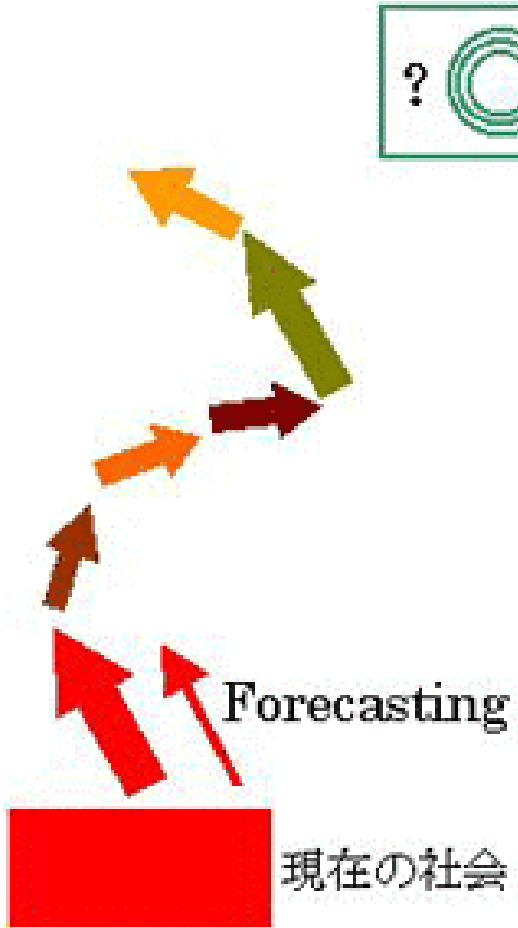
# 補完性の原則による地方自治とは

## 第2原則 : 補完性

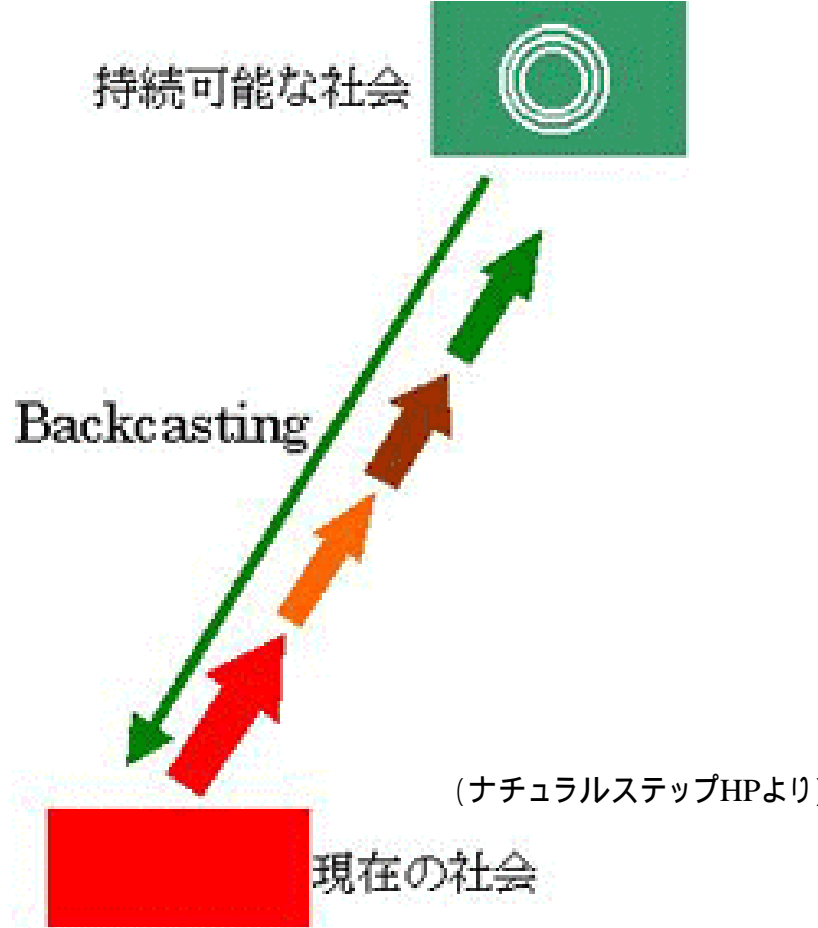
補完性の原則の現状(「特異点」分析)



バックキャストとフォーキャスト(“ナチュラルステップ的思考”)



例 : 食料自給率5%アップ



例 : 食料自給率100%を目指す!

# 各セクターが考え得るタイムスパンは

- ・行政 : 1年(単年度主義)  
最長で10年(総合計画)
- ・政治 : 4年(任期)?
- ・企業 : 四半期決算が基本?  
長期でも5年(世の中の流れがあまりにも速い?)
- ・一般人 : 「今日の夕食何にしようか?」
- ・**林業家 : 100年**
- ・農家 : 基本は1年
- ・**持続社会論者 : 1,000年**

持続可能社会構築のためのタイムスパンは……

- ・気候変動 : 最短で100年  
2090年にCO2濃度450ppmが最短のシナリオ
- ・政策決定者の考えねばならない最短スパン : 100年  
cf.香港(99年)

# 3. いよいよ本題

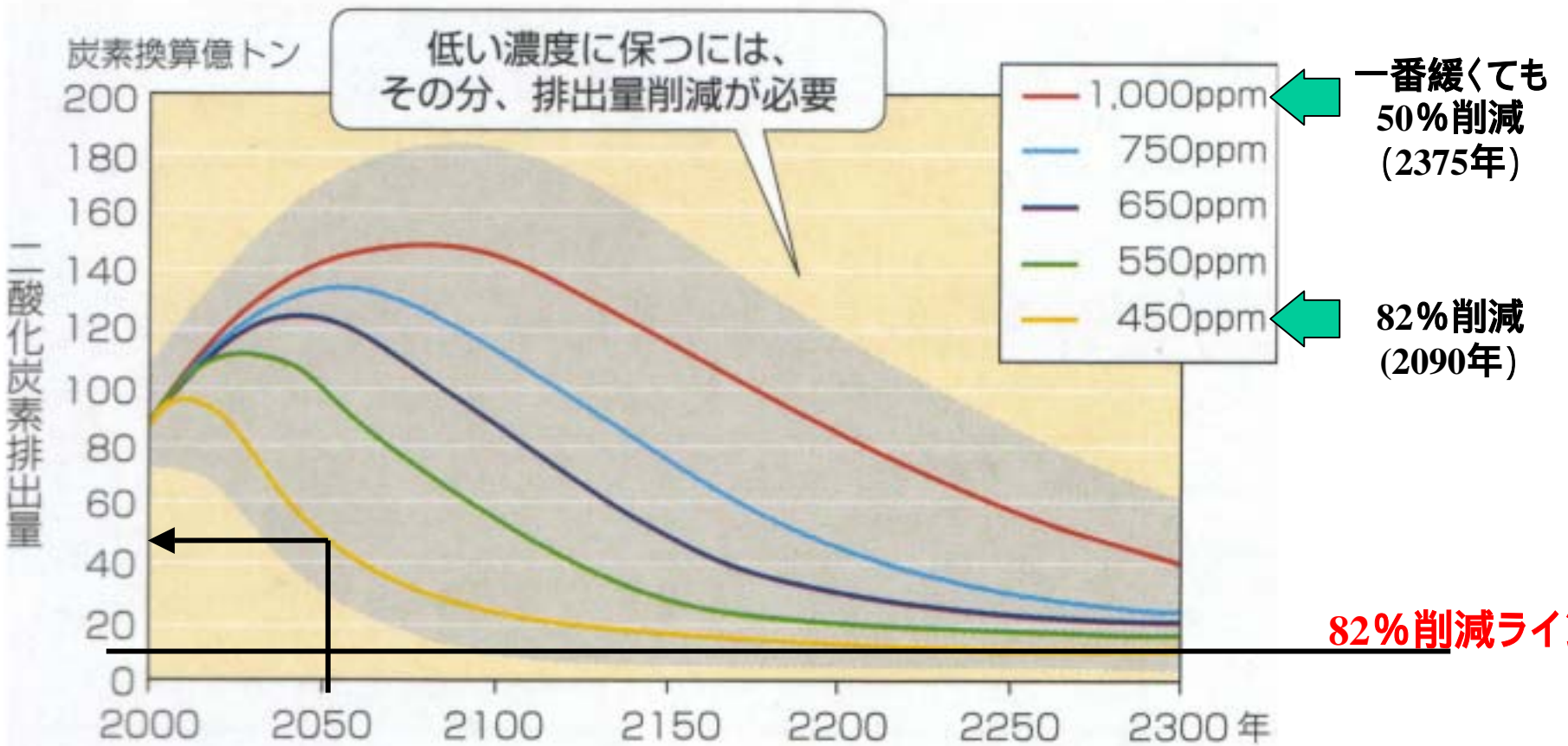
*Team"50-50"の結成*

*レシート等へのCO2排出量表示*

# ここ数ヶ月の状況の整理

- ・昨年11月 : 『温室効果ガス算定マニュアル』  
(環境省・経済産業省)
- ・1月: 『不都合な真実』(アル・ゴア)
- ・2月: **プッシュの一般教書演説**  
ダボス会議  
IPCC第1作業部会の報告
- ・3月: 『2050年に70%GHG削減』(環境省)  
積極的バイオマス利用推進(政府)  
  
『環境立国戦略』(内閣)
- ・昨年秋から : **穀物相場の急騰**  
バイオエネルギーの動向

# どの位CO2を削減したら良いか？



■ 様々な安定化水準に対応する世界の二酸化炭素排出量の変化 (文献24より)

2006年1月、小池環境大臣、英国環境担当大臣が会談し、2050年に50%削減するための日英共同研究を開始することを合意。  
2007年3月、2050年に70%削減モデル発表！！

*Team for sustainability*

2050-50

*fifty - fifty*

(ロゴ案)

あなたは、2050年に生きていますか？

きっと、この世にはいないでしょう。

でも、あなたの子供や孫は、きっと生きています！

明日の命が不明な我々のためではなく、

明日、生きなければいけない子供たち、

そしてしその子供たちのために……

“50-50” ……英語で言えば、“fifty fifty”、要するに『イチカバチカ』

『そんなこと出来っこない！』と思っている人も、

『イチカバチカ』参加しては？！



## 視点1

賛同する人・企業・団体

子供たちを思う人・企業・団体

持続可能社会を目指す人・企業・団体

賛同しない人・企業・団体

危機管理能力のない人・企業・団体

世の中を捨てている人・企業・団体

## 視点2

“ポスト京都“をどう考えるか……………

・team”50-50”を『環境立国戦略』の主軸に！！

・経団連も『自主行動計画』から一步(十歩?)進んで、  
team”50-50”の主役に！！

## 提言2 : レシート等へのCO2排出量表示

あなたは日常生活で、どれだけCO2を排出しているか知っていますか??

『マイナス6%』?

『マイナス50%』?

どちらにしても、現在の排出量を知ることが第一歩!!

これは、当たり前すぎるはなし!!

現状を知らずして、目標は語れません。

日常生活の中で、CO2排出量を簡単に認識できる社会的インフラが必要です。

# フェーズ1

: 先ずはエネルギー関連から  
(電気、ガス、石油、その他)

例えば、中部電力のレシートの場合……



(名城大学大学院経営学研究科単位論文より)

## フェーズ2

： つづいて、運輸輸送・旅客

例えば、新幹線の切符に印刷……



CO2削減のため、全社をあげて取り組んでいるということを乗客にも伝える。プロジェクトロゴ

行き先別にCO2排出量を表示し、他の移動手段と比較する。

(名城大学大学院経営学研究科単位論文より)

### フェーズ3

： さらに、あらゆる商品に展開

例えば、レジ袋の有料化に備えて……



有料化する前に、レジ袋にCO2排出量表示  
消費者に対する啓発

# ロゴ使用料でファンドを設立！！

## ファンドの使い道(基本的には学生に)

### 『林地残材排出アイデアオリンピック』

21世紀の我が国のエネルギーの中核になる可能性のある木質バイオマス利用促進が基本テーマ。

全国の大学の林学系学生等を中心にアイデア募集。

入選作を中心に、『競技場』(実際の林地)で競う。

### 『マイクロ水力アイデアオリンピック』

『ロボコン』もいいけど、『マイクロ水力』は、中山間地域のエネルギーとして極めて有望。

未だ研究者が少なく、しかも水利に関する法の縛りがきつい。

しかし、若者のアイデアで新たな展開を期待！

全国の、高専、大学を中心にアイデア募集。

入選作を中心に、『競技場』(実験用水路)で競う。

尚、アイデアは、できる限りオープンソースとして、誰でも利用可能とする。







# 原点に戻って……………

もう一度確認すべき、セバン・スズキの『伝説の演説』

**全国の小中学生に配るべき！！**

**できれば、国語の教科書に掲載してほしい！！**

**(私は、恵那市立三郷小学校の卒業式の日、6年生に配りました！！)**